News Release

2026 年 11 月 26 日

勝浦市
東急不動産株式会社

勝浦市に「企業版ふるさと納税」を活用した寄付を実施

～藻場再生による海洋環境保全と、地域の持続可能な海業の推進に貢献～

千葉県勝浦市（市長：磯野 典正、以下「勝浦市」）と東急不動産株式会社（本社所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：田中 辰明、以下、「東急不動産」）は、地方創生応援税制（以下「企業版ふるさと納税」）を活用し、2026 年 11 月 20 日に寄付に関する贈呈式を実施いたしました。

本寄付は、勝浦市と東急不動産が連携して取り組む、藻場再生による海洋環境保全と、地域の海業の持続的な発展の支援を目的とするものです。勝浦市は本寄付金を活用し、漁業活動で使用する定置網を設置する予定です。



寄付贈呈式の様子
（左）千葉県勝浦市長　磯野 典正
（右）東急不動産株式会社 リゾート事業本部 執行役員本部長　泰道　周作

■寄付の背景

東急不動産は、千葉県勝浦市において、ホテル、ゴルフ場、別荘地を含む複合リゾートタウン「東急リゾートタウン勝浦」を開発・運営しています。1976年の別荘地分譲開始以来、138万㎡の広大な自然の中で、50年にわたり地域に根差した事業運営を続けてきました。本寄付は、勝浦の地で事業を営む一員として、地域の営みの基盤である豊かな海を守り、次世代へつないでいきたいという思いから実施するものです。

勝浦市は、昨今の地球温暖化による海水温の上昇や、海水温上昇に伴う植食性魚類の増加により、健全な藻場が減少するという「磯焼け」の問題が生じています。この課題に対し、藻場の保全・再生および創出を図るため、2025年5月に「勝浦市藻場保全対策協議会」（以下「本協議会」）を設置しました。東急不動産は、藻場保全に取り組む民間事業者として本協議会に参画しています。

また、勝浦市と東急不動産は、2026年1月29日に包括連携協定を締結しており、地域の豊かな海や自然環境を守りながら、その価値を次世代へとつなげていくことを目指して連携を進めています。

東急不動産が環境配慮型のリゾート運営やまちづくりで培ってきた知見を生かし、海業の活性化を含む地域課題に対して、環境と経済の両立を図る持続的な取り組みの推進と、新たな価値の創出に相互に協力して取り組んでまいります。

■定置網設置による期待効果

定置網は、回遊魚の習性を活用して漁獲を行う漁法であり、燃料消費の抑制や効率的な漁業活動、次世代の漁業の担い手育成などにつながることが期待されています。また、本協議会で推進している植食性魚類の駆除量も拡大できる見込みです。そのため、定置網は、地域の水産業の活性化や安定的な漁獲環境の整備、藻場保全を通じて、海の豊かさを次世代へつなぐ取り組みとして、重要な役割を果たします。

東急不動産は、今後も勝浦市における海洋環境の保全と地域経済の持続的な発展に貢献してまいります。

■勝浦市について

勝浦市は、千葉県の南東部、東京から 90 分の場所に位置し、豊かな自然環境と多様な産業が共存する都市です。

勝浦市は、暖流と寒流の潮境に位置し、沿岸でも水深が深く海藻が根付いた岩礁が多いことから多種多様な海洋生物が存在しています。また、海風の影響により、陸地は夏涼しく、冬暖かい気候の地域で、観測開始以来、猛暑日のない快適な気候に恵まれています。このような気候や透明度の高い海を背景に、漁業や 430 年以上続く朝市文化に加え、南房総国定公園の指定や、勝浦海中公園や千葉県立中央博物館分館海の博物館といった海を対象にした施設を有するなど、「海」を主軸に発展を続けてきました。

また、2050 年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指して、2024 年 6 月に「ゼロカーボンシティ」を宣言しており、「郷土の豊かで美しい自然を次世代に引き継ぐ」ことを記して脱炭素の取り組みを進めています。

■東急不動産について

東急不動産は、東急不動産ホールディングス株式会社の中核企業として渋谷に拠点を有する総合デベロッパーです。東急不動産ホールディングス株式会社が 2021 年 5 月に発表したグループ指針となる長期ビジョン「GROUP VISION 2030」と 2025 年 5 月に発表した「中期経営計画 2030」の実現に向け、多様なソリューションメニューに基づく豊富な実績や、幅広い事業領域を活かしたグループ連携、パートナーとの共創により、ありたい姿である「価値を創造し続ける企業グループへ」の実現を目指しています。

幅広い事業を展開しており、長期経営方針のテーマとして「環境経営」を掲げ、社会に貢献する不動産会社として、都心だけでなく地方での事業展開にも注力しています。

■環境体験の取り組みとしての「体感型サステナブルリゾート」



東急不動産・東急リゾーツ＆ステイ・東急リゾートの3 社は「体感型サステナブルリゾート」として、3 つのテーマ「環境」・「体験」・「地域」に基づいた、楽しみながら地球や地域に優しく過ごせるサステナブルな空間や体験・活動を、施設を訪れるお客様やステークホルダーの皆様へ提供していきます。

東急リゾートタウン勝浦でも、タウンの緑豊かな自然の中でアクティブに過ごし、ホテルのレストランで山海の幸を味わったり温泉で癒されたり、勝浦の魅力を余すことなく体感しながら特別で心潤う時間をお過ごしいただけます。